

黒毛和牛素牛 市場販売成績

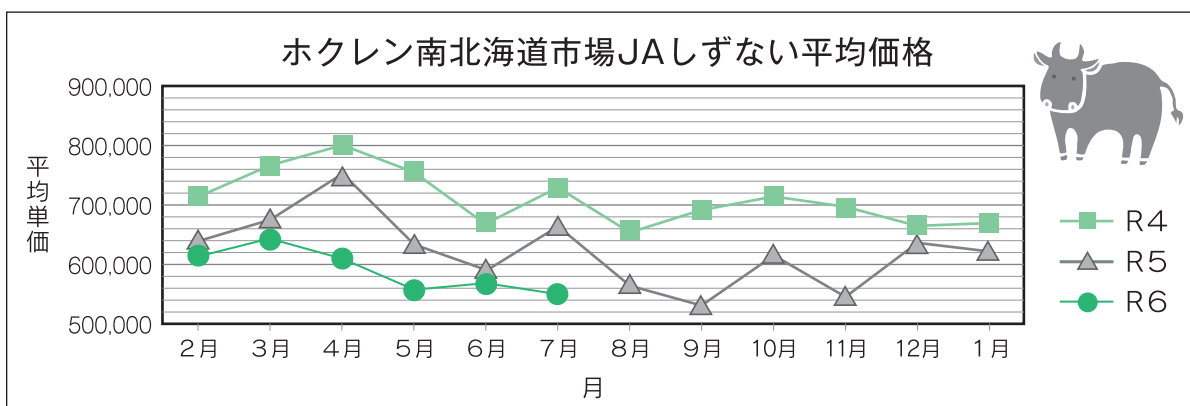
(令和6年4月市場～7月市場)

素牛価格の低迷を受け、4月から6月において肉用子牛補給金制度が発動しました。

※取引結果については、安平町・ホクレン南北海道市場でのもの。
(取引価格は税込み)

市場		販売頭数	売却金額 (千円)	平均単価 (円)
4月	去勢	41	27,677	675,051
	めす	34	18,383	540,682
	計	75	46,060	614,137
5月	去勢	37	22,136	598,281
	めす	30	15,395	513,150
	計	67	37,531	560,163

市場		販売頭数	売却金額 (千円)	平均単価 (円)
6月	去勢	35	21,795	622,726
	めす	23	11,569	502,987
	計	58	33,364	575,243
7月	去勢	30	18,861	628,687
	めす	23	10,592	460,517
	計	53	29,453	555,708



目合わせ会を開催

新ひだか町静内和牛生産改良組合

写真提供
現代農業



4月10日、新ひだか町静内和牛生産改良組合（組合長 渡辺 隆さん）は、ホクレン南北海道市場において、目合わせ会を開催しました。

内容としては各生産者の素牛の体型の特徴から、飼養管理の課題について畜産技術士の出雲将之さんをお招きし勉強しました。

普段自分の牛しか見ていなければ、牛の見方が自分基準になってしまい、課題に気付けないという点で、生産者が集まりやすい、市場の上場日に出荷牛を見ながら行いました。

詳しい内容、様子は現代農業2024年8月号に記載されていますので、是非ご覧いただければと思います。

